

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

※色付きセルの入力・確認をお願いします

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	A				事業実施状況	効果検証 (事業の成果、評価など)
							総事業費	B 交付金充当額	C その他特定財源	D 一般財源		
合計							156,547,291	89,515,000	7,459,846	59,572,445		
1	単	総務課	感染症対策事業	①感染症対策のため、顔認証温度検知システムを購入し、拡大防止に資する ②備品購入費 ③720千円(360千円×2台) ④役場庁舎、総合福祉センター	R3.5	R3.6	704,000	704,000			顔認証温度検知システム(スタンド型)2台 352,000円×2台(役場庁舎、総合福祉センター) =704,000円	顔認証温度検知システムを設置することで、無人で検温することができた。また、職員や来訪者の感染リスクを未然に防ぐことができた。
2	単	保健福祉課	高齢者見守り事業	①外出自粛による高齢者の生活不安感を軽減させるため、電話相談や見守り等の充実・強化を図る ②委託料 ③2,880千円(11月分※5月～相談支援業務職員人件費(1名)、燃料費、電話代等諸経費一式) ④高齢者	R3.5	R4.3	2,878,000	2,878,000			高齢者見守り事業委託料 前期分(5月～10月分) 1,569,000円 後期分(11月～3月分) 1,309,000円	新型コロナウイルス感染症の影響で、高齢者の日常生活での不安感に対し相談支援を行うことができた。また、急病等の緊急時に迅速かつ適切な対応を行うことにより、高齢者の安心安全を確保して高齢者福祉の向上が図られた。
3	単	保健福祉課	感染症対策事業	①感染症予防のため、加湿器を整備するとともに、網戸を設置し、感染拡大の防止に資する。 ②手数料、備品購入費 ③網戸140千円(23千円×6箇所)、加湿器90千円(22千円×4台) ④認定こども園	R3.6	R3.11	222,140	222,140			横引ロール網戸 6箇所 137,000円 加湿器3台 85,140円	加湿器や網戸を設置することで、感染拡大の防止を図ることができた。
4	単	保健福祉課	健康確保推進事業	①町民の健康不安を払拭するため、後期高齢者医療保険及び国民健康保険加入者に対し、健康診断受診費用を支援する ②商品券に係る扶助費 ③800千円(500円×1,600人) ④後期高齢者医療保険及び国民健康保険被保険者	R3.5	R4.3	273,500	273,500			健診受診者への支援 547枚×500円=273,500円	新型コロナウイルス感染症の影響で、受診者の健康不安に対し、からだの状態を知り、病気につながるリスクを早期発見することができた。また、健康の保持増進を図ることができた。
5	単	保健福祉課	在宅要介護者等支援事業	①感染症予防ため、在宅要介護者宅訪問時に必要な衛生用品を整備する ②消耗品費 ③420千円(消毒液66千円、マスク28千円、防護服271千円、非接触型体温計7千円、血圧計10千円、聴診器3千円、パルスオキシメーター11千円、ゴミ袋等消耗品24千円) ④高齢者等	R3.5	R4.3	419,724	419,724			フェイスガード(100枚セット)3組19,800円、パルスオキシメーター5,500円、非接触赤外線体温計13,200円、上腕式血圧計4,642円、エコフィール等感染対策消耗品一式376,582円	感染対策消耗品を揃えることで、新型コロナウイルス感染症予防を図ることができた。また、安心・安全な介護を受けることが可能となった。
6	単	政策推進課	持続化給付金事業	①売上げが減少している事業者や新規創業者、農業者を支援するため、給付金を支給し、事業継続の下支えをする ②事業者に対する給付金 ③3,800千円(事業者等10件×380千円) ④下記の事業者 (1)令和2年の売上げが前年比で、 20%以上30%未満減少している事業者 20万円限度 30%以上40%未満減少している事業者 30万円限度 40%以上50%未満減少している事業者 40万円限度 50%以上減少している事業者 50万円限度 令和3年4月1日以降に新たに創業した者 30万円限度	R3.6	R3.9	3,800,000	3,800,000			3,800,000円 対象事業者13件(20%～30% 3件、30%～40% 2件、50%以上1件、新規創業 7件)	新型コロナウイルス感染症拡大で経済活動に影響を受けた事業者が給付金を受給することにより、事業継続に繋がった。また、コロナ禍で新規創業した事業者の経営基盤の強化が図られた。
7	単	政策推進課	スーパープレミアム付商品券事業	①事業者を支援するため、プレミアム商品券(町民30%のプレミアム率)を発行し、地域経済の活性化を図る ②商工会(プレミアム商品券事務局)に対する補助金 ③プレミアム商品券補助金20,800千円(町民分19,500千円、事務局手数料1,300千円)、その他財源6,500千円は道補助金 ④町民	R3.4	R4.2	20,525,673	14,049,827	6,475,846		・商工会(プレミアム商品券事務局)に対する補助金 【内訳】 商品券発行12,951セット(1セット13枚)と9枚	プレミアム商品券を発行することで、町内の経済活動の活性化が図られた。また、事業者側にプレミアムを付与することで、特定の業種に寄らず広く利用された。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A				事業実施状況	効果検証 (事業の成果、評価など)
							総事業費	B 交付金充当 額	C その他 特定財源	D 一般財源		
8	単	政策推進課	「新しもかわスタイル」導入応援事業	①中小企業者が行う感染症拡大防止に対応した備品整備や、販売促進のための備品整備、ECサイトの開設等に対して支援する ②補助金 ③2,400千円(12事業者×200千円) ④中小企業者	R3.5	R4.3	1,735,000	1,735,000			・補助金 販売促進事業(9件) 1,041,000円 施設整備事業(4件) 694,000円	事業者の感染防止対策が促進された。
9	単	教育課	学校ICT環境整備事業	①ICT環境構築のため、児童・生徒用のタブレット端末を整備するとともに、教師オンライン研修・会議用機器等を整備する ②備品購入費 ③3,010千円(端末2,865千円、マイク付スピーカー110千円、webカメラ35千円) ④児童・生徒・教師	R3.5	R3.8	3,007,510	3,007,510			・学校ICT環境整備備品 3,007,510円 【内訳】 ○下川小学校 Webカメラ(1台)、マイク付スピーカー(1台)、タブレット型PC(32台)、ブルーライトカットフィルム(32枚)、Microsoftライセンス32本 ○下川中学校 Webカメラ(1台)、マイク付スピーカー(1台)、タブレット型PC(18台)、ブルーライトカットフィルム(18枚)、Microsoftライセンス18本	1人1台のタブレット端末を整備したことで、ICT環境が整備され、学びの保障が確保された。
10	単	教育課	感染症対策事業	①感染症対策のため、校歌斉唱ができないことから、校歌デジタルデータ(歌詞入CD)を作成する ②手数料 ③170千円(75千円×デジタルデータ2枚) ④小学校・中学校	R3.7	R3.8	165,000	165,000			校歌制作手数料一式 165,000円	校歌デジタルデータを作成することで、感染防止が図られた。
11	単	教育課	教育旅行支援事業	①感染症対策のため、小中学校が実施する修学旅行において、感染リスク低減に取り組みに係る費用負担分を支援する ②使用料、補助金 ③使用料72千円(中学校バス借上料)、交付金24千円(中学校1千円×24人) ④中学校	R3.9	R3.10	95,200	95,200			使用料71,200円(中学校バス借上料中型バス38,000円、小型バス33,200円) 下川中学校修学旅行支援補助金24,000円(中学校1千円×24人)	バスを2台借りることにより、感染防止対策を図ることができた。また、感染症対応のために生じた追加的費用に対し、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。
12	単	農林課	ウッドショック対応緊急支援事業	①逼迫する木材需要に対応するため、木材生産に必要な機械・設備等への支援を行う ②補助金 ③4,240千円(12,720千円×1/3以内 ※限度額3,000千円) ④林業・林産事業者	R3.6	R3.12	3,864,300	3,864,300			4,178,000円の内3,864,300円 3件(カットソー、木材乾燥機、フォワーダ)	新型コロナウイルス感染症拡大で経済活動に影響を受けた事業者に対し、必要機械を整備することにより、ウッドショックによる木材需要に対応することができた。 また、事業継続に繋がった。
13	単	政策推進課	緊急事態措置協力支援金事業	①緊急事態宣言を受け、休業や営業時間の短縮等を行う事業者への支援を行う ②補助金 ③3,600千円(200千円×18事業者) ④中小企業者	R3.6	R3.7	3,600,000	3,600,000			3,600,000円(18事業者×200,000円)	休業協に伴う収入の減少による影響が緩和された。 事業者の事業継続が図られた。
14	単	政策推進課	指定管理者持続化給付金事業	①営業自粛の影響で売上が前年と比較して、大きな影響を受けている宿泊施設を管理する指定管理者を対象 ②補助金 ③宿泊研修交流施設5,200千円、五味温泉25,800千円、環境共生型モデル住宅0千円、地域間交流施設1,600千円 ※前年売上の80%から60%を基礎として給付金を支給 ④宿泊研修交流施設、五味温泉、環境共生型モデル住宅、地域間交流施設	R3.6	R4.3	32,600,000	32,600,000			32,600,000円(宿泊施設 3施設)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う収入の減少の影響を緩和し、経営および雇用の維持が図られた。
15	単	総務課	感染症対策事業	①感染症予防のため、必要な衛生用品を整備し、感染拡大の防止に資する ②消耗品費 ③200千円(手指消毒器、消毒液など一式200千円) ④役場庁舎	R3.7	R3.9	205,856	205,856			飛沫防止用アクリルパネル14枚49,000円、カラマツ集成部材28個41,440円、サーキュレーター等 感染症予防対策消耗品一式115,416円	役場の各会議室に飛沫防止用アクリルパネルを設置することで、感染防止を図ることができた。 また、サーキュレーターで空気を効率的に循環でき、感染防止につながった。
16	単	山びこ学園	オンライン会議等対応機器整備事業	①オンライン会議ができるよう無線LAN環境を整備し、関係機関等との打ち合わせなどに活用することで、福祉サービスの質の向上を図る ②工事請負費 ③山びこ学園無線LAN整備工事1,090千円 ④山びこ学園	R3.7	R3.10	1,085,700	1,085,700			無線LAN環境整備工事 1,085,700円	山びこ学園内にオンライン会議ができるよう環境整備し、関係機関との打ち合わせに活用することで、福祉サービスの維持が図られた。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A				事業実施状況	効果検証 (事業の成果、評価など)
							総事業費	B 交付金充当 額	C その他 特定財源	D 一般財源		
17	単	政策推進課	感染症対策事業	①感染症予防のため、加湿器を整備し、感染拡大の防止に資する ②備品購入費 ③加湿器330千円(82.5千円×4台) ④まちおこしセンター	R3.6	R3.8	321,800	321,800			加湿器2台180,000円、加湿空気清浄機2台120,000円、扇風機2台21,800円	加湿器や加湿空気清浄機、扇風機を購入することで、感染拡大の防止を図ることができた。
18	単	保健福祉課	高齢者応援事業	①住民生活支援のため、75歳以上の高齢者に、1人当たり2,500円の商品券を支給する ②扶助費、通信運搬費 ③扶助費728人×2,500円、通信運搬費220千円 ④高齢者	R3.9	R3.10	1,967,520	1,967,520			・扶助費 商品券 3,555枚(5枚×711名)×500円＝1,777,500円 ・通信運搬費 郵便料 190,020円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている75歳以上の高齢者に商品券を支給することで、生活支援の下支えをすることができた。
19	単	政策推進課	しもりんポイント付き宿泊プラン事業	①地域経済の回復を図るため、町内宿泊施設者に対し、町内及び売店で利用できる「しもりんポイント」を付与する ②報償金、消耗印刷製本費 ③報償費1,000,000円(1室あたり1,000ポイント×1,000組)、消耗印刷製本費ポイントカード300,000円(300円×1,000枚) ④しもりんポイントカード会	R3.10	R4.1	650,014	650,014			・報償費 ポイント代 531,314ポイント×1円＝531,314円 ・消耗印刷製本費 カード代 300円×348枚＝104,400円 シール代 13円×1,100枚＝14,300円	町内宿泊者へ町内限定のポイントを付与することで、町内商店街での購買を誘導し、経済活動の活性化につながった。
20	事	政策推進課	五味温泉非接触型トイレ改修事業	①感染症対策のため、五味温泉脱衣室トイレ及び手洗い場、脱衣室前トイレを非接触型に改修 ②工事請負費 ③五味温泉非接触型トイレ改修工事5,000千円 ④五味温泉	R3.10	R4.2	4,997,300	4,997,300			五味温泉脱衣室トイレ等改修工事 4,997,300円	非接触型の脱衣室トイレ及び手洗い場を導入したことにより、コロナ感染予防対策を強化することができた。
21	単	農林課	外国人農業技能実習生受入協議会家賃等補助事業	①感染症予防のため、外国人農業技能実習生の受入れが困難となっている事業者を支援するため、外国人農業実習生宿舍の減収となる家賃等を支援する ②補助金 ③1,200千円(600千円×2件) ④外国人農業技能実習生受入協議会(※JA北はるか、農業者で構成)	R3.11	R3.11	1,200,000	1,200,000			・補助金 1,200,000円(2件)	外国人のいない宿舍2件の家賃等を補助し、協議会の運営支援と農業者の経営安定化を図ることができた。
22	単	教育課	青少年スポーツ・文化活動PCR検査支援事業	①感染症対策のため、スポーツ・文化活動で全国・全道大会に参加する子どもや指導者のPCR検査費用を支援する ②交付金 ③420千円(175人×2,400円) ④参加者、指導者	R3.12	R4.3	93,400	93,400			PCR検査費用 93,400円(19名、41件)	感染拡大を未然に防ぎ、クラスター化しないよう早期の封じ込めを図ることができた。
23	単	政策推進課	特産品応援事業	①地域経済の回復を図るため、町内特産品の引換券(3,000円相当)を配布 ②扶助費、消耗印刷製本費、通信運搬費、手数料 ③扶助費3,000円×1,700世帯、消耗印刷製本費160千円、通信運搬費420千円、事務手数料340千円 ④町内全世帯	R4.1	R4.3	5,365,403	5,120,000		245,403	・消耗印刷製本費 発送用封筒 26,400円、カタログ印刷代 71,060円、ラベルシール 6,969円 ・通信運搬費 特定記録郵便代 402,974円 ・手数料 業務手数料 340,000円 ・扶助費 特産品応援事業セット代金 4,518,000円(3,000円×1,506世帯)	町内特産品の消費拡大により、町内事業者の経営支援と地域経済の活性化が図られた。
24	単	政策推進課	原油価格高騰対策事業	①原油価格高騰に伴う住民生活支援として、全戸に商品券(5,000円分)を配布 ②扶助費 ③扶助費5,000円×1,700世帯 ④町内全世帯	R4.1	R4.3	8,375,000	3,437,509		4,937,491	・扶助費 商品券 500円×16,750枚＝8,375,000円	町民の生活支援および地域経済の活性化が図られた。
25	単	教育課	大学生等生活応援事業	①アルバイト先が休業し生活苦を強いられている学生や帰省ができない学生を支援するため、生活を支援する ②扶助費 ③扶助費60人×50千円(商品券) ④町外に在学する学生がいる世帯	R4.2	R4.2	2,350,000	2,350,000			・扶助費 商品券 50,000円×47世帯＝2,350,000円	新型コロナウイルス感染症の影響で、アルバイト先の休業要請や外出自粛などを余儀なくされた町外在住の大学生に対し、経済的に支援することができた。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	A				事業実施状況	効果検証 (事業の成果、評価など)
							総事業費	B 交付金充当額	C その他特定財源	D 一般財源		
26	事	農林課	ウッドショック対応緊急支援事業	①逼迫する木材需要に対応するため、木材生産に必要な機械・設備等への支援を行う ②補助金 ③4,240千円(12,720千円×1/3以内 ※限度額3,000千円) ④林業・林産事業者	R3.6	R3.12	313,700	313,700			4,178,000円の内313,700円 3件(カットソー、木材乾燥機、フォワーダ)	新型コロナウイルス感染症拡大で経済活動に影響を受けた事業者に対し、必要機械を整備することにより、ウッドショックによる木材需要に対応することができた。 また、事業継続に繋がった。
27	補	保健福祉課	後期高齢者医療給付費等負担金	(後期高齢者医療給付費等負担金) ①高齢者の適切な医療の確保を行うため、医療費の一部を公費負担する ②負担金 ④高齢者	R3.4	R4.2	53,834,243	12,000		53,822,243	医療費の一部を補助	高齢者の適切な医療の確保が図られた。
28	補	保健福祉課	疾病予防対策事業費等補助金	(疾病予防対策事業費等補助金) ①ロタウイルスワクチン定期接種化に伴うマイナンバー情報連携のシステム改修 ②委託料 ④総合福祉センター	R3.12	R4.4以降	110,000	37,000	73,000		既存の健康管理システムを改修	既存の健康管理システムを改修し、マイナンバーによる情報連携が可能となった。 また、オンラインで接種記録を確認ができるようになったことで、窓口で手続きする機会を減らし、感染リスクの軽減に寄与した。
29	補	保健福祉課	保育対策総合支援事業費補助金	(保育環境改善等事業) ①新型コロナウイルス感染症対策に伴う消耗品 ②消耗印刷製本費 ④認定こども園	R3.4	R4.3	577,308	150,000	339,000	88,308	新型コロナウイルス感染症対策に伴う消耗品一式 577,308円	感染対策に伴う消耗品を揃えることで、新型コロナウイルス感染症予防を図ることができた。 また、感染リスクを低減することができ、保育環境改善に寄与した。
30	補	保健福祉課	疾病予防対策事業費等補助金	(疾病予防対策事業費等補助金) ①個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修 ②委託料 ④総合福祉センター	R3.12	R4.4以降	1,210,000	159,000	572,000	479,000	既存の健康管理システムを改修	既存の健康管理システムを改修し、マイナンバーによる情報連携が可能となった。 また、オンラインで接種記録を確認ができるようになったことで、窓口で手続きする機会を減らし、感染リスクの軽減に寄与した。